矢場とん カンボジア便り Vol.10

報告 矢場とん 第７班が 2013 年 1 月 21 日～ 1 月 25 日
カンボジアに行ってきました。













今回の目的は矢場とんカンボジアスクールの1校目と2校目の生徒達との交流会、そして第3校目予定地の状況視察です。矢場とんがカンボジアに学校を建設してから5年が経とうとしています。年々、国全体が活気が出てきて、今回首都では外資の企業も沢山見受けられ、発展を感じられました。
3校目の学校予定地は首都から車で1.5時間のスワイポークにあり、周りは田んぼや荒地、もちろん道路は舗装されていません。村の人々はゴミをゴミ箱に捨てる習慣が無いなど少し道徳にかけているように感じられました。
まず、集まってくれた200人の子供たち、大人100人と一緒にゴミ拾いをしてから交流会、その後で村のリーダーや先生たちと学校建設の相談をしました。
スクール1校、2校目の先生達との話では学校ができたことで生徒の増加、しいては大人たちが働くようになり、子供たちが学校で勉強することで町で働くことに繋がり、地域全体が明るくなってきたと喜んでくれています。
3校目も同様になることを願って建設を進めていきます。
矢場とんのカンボジア支援活動は学校を建てるだけでなく、継続して学校を見守り、応援していきたいとこれからも考えています。

矢場とんスタッフ

募金にご協力、ありがとうございます。
これからも、皆様のご理解、ご支援をお願いいたします。

矢場とんカンボジアスクール



バルーンアートは
女の子に好評です。



大縄跳びは毎回大きな
歓声で和気あいあい。



多くの皆様から託された
品をカンボジアの子供
たちに贈りました。





カンボジアで野球は
メジャーではありませんが
楽しんでプレイボール!



教室の壁には前回の
交流会で作った地図が
飾られています。



足の不自由な女
の子に木村精機
様から贈られた
歩行器。おばあさ
んの喜びの涙が
忘れられません。



ハンカチ落としは
解りやすいルールで、
小さな子供も一緒に
遊べます。



子供たちの真
剣なまなざし。
カンボジアの
さらなる発展
が待ち遠しい
です。



元気にはだしで駆け回る
サッカーは大人気。



日本の広告で紙飛行機を
作りました。カラフルな紙に
大喜び。



初めてのカルタ遊び。
日本語を一生懸命
発音してくれました。



自分で作った折り紙
かぶとを冠って
とても喜んでくれました。

＜寄贈＞
ハブラシ：サンノー（株）様
せっけん：愛知産業大学工業高校様
ボールペン：新潟産業大学付属高校様
衣類：スウィング様
Tシャツ、ラーメン：中日ドラゴンズ選手会様、
愛知産業大学高等学校様、
文房具：名古屋銀行様、岡崎信用金庫様、博報堂様
ボールペン：東海ラジオ様、新潟産業大学付属高校様、
たからセルロイド様